

株主 通信

2020年12月期

2020.1.1 ▶ 2020.3.31

GMOフィナンシャルHD

証券コード：7177

業績の拡大基調を維持し、 さらなる成長を実現

代表執行役社長
CEO

鬼頭 弘泰



はじめに、このたびの新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げます。また、罹患された方々およびそのご家族、感染拡大により日常生活に影響を受けられている全ての皆様にお見舞い申し上げます。

1 日も早い収束と皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

当第1四半期の連結業績は、好調なマーケット環境を受けて証券・FX事業、暗号資産事業（資金決済法の改正に伴い「仮想通貨事業」から呼称変更）ともに好調に推移したことから、営業収益および各利益段階において最高業績を更新しました。

証券・FX事業の店頭FXについては、3月のボラティリティ急上昇の影響によりスプレッド収益率が低下したものの、取引高が前年同期比65%増と大きく増加したことで大幅な増収増益を遂げ、全体の伸びを牽引しました。また、CFDの収益が前年同期比209%増となり、新たな成長の柱として業績に貢献しています。株式関連取引についても、株式等委託売買代金の増加により受入手数料を伸ばし、前年同期を上回る成果を上げました。店頭FXの収益性改善施策を進める一方、CFDへの成長投資を継続し、さらなる業績拡大に努めてまいります。

暗号資産事業は、1月に開設口座数が30万口座を突破するなど、顧客基盤が順調に拡大しています。引き続き、業界最小水準のスプレッドを提供するとともに取り扱い暗号資産を充実させ、サービスの利便性向上を図ることで国内シェアNo.1を目指します。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社事業への長期的なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

▼第1四半期決算のポイント

各市場のボラティリティ復調を受け
最高業績を達成

当第1四半期

営業収益

10,365 百万円
(前年同期比 +50.1%)

営業利益

4,048 百万円
(前年同期比 +200.2%)

経常利益

3,820 百万円
(前年同期比 +190.7%)

親会社株主に帰属する四半期純利益

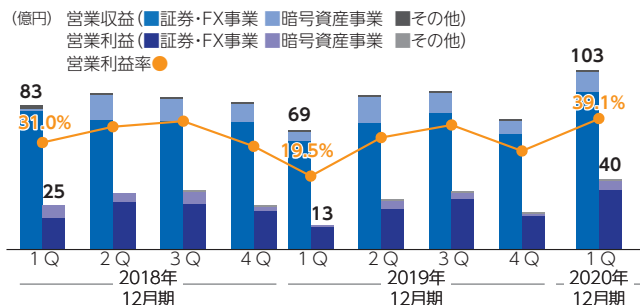
2,344 百万円
(前年同期比 +279.9%)

業績レビュー

証券・FX事業は、外国為替市場や原油などの商品先物市場、株価指数のボラティリティが大きく上昇したことを背景に、店頭デリバティブ取引全般の取引高が大幅に増加したことを受け、営業収益は90.2億円(前年同期比44.6%増)、営業利益は34.4億円(同130.5%増)の大幅な増収増益となりました。

暗号資産事業は、顧客基盤が順調に拡大する中でビットコインを中心にボラティリティが復調し、取引高が3か月連続で増加しました。その結果、営業収益は11.9億円(前年同期比136.0%増)、営業利益は5.6億円(前年同期は1.8億円の営業損失)と大きく伸長しました。

■ 四半期業績推移

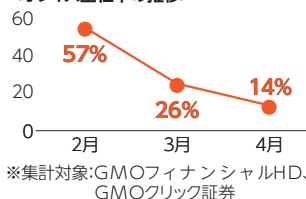


トピックス

コロナ禍に対する取り組み状況

当社は、GMOインターネットグループの方針に従い、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策の一環として2020年1月末より在宅勤務体制へ移行いたしました。業務特性上、出社が必要となる最小限のパートナー(社員)のみが時差通勤などの対策を講じたうえで出社しています。

<オフィス出社率の推移>



コロナ禍の影響による相場急変を念頭に資金面での備えを確保するとともに、コロナ禍の影響が長期化することを見据えて、在宅勤務体制の強化に努めてまいります。

金融・投資教育アプリ「かぶポン!」を2020年3月にリリース!

GMOクリック証券協賛のもと、株式会社Finatextが開発した金融・投資教育アプリ「かぶポン!」がリリース



となりました。「かぶポン!」は小中高生を中心とする子ども・若者がゲーミフィケーションを通じて「お金の感覚」を身に付け、金融力を高めるスタディゲームです。

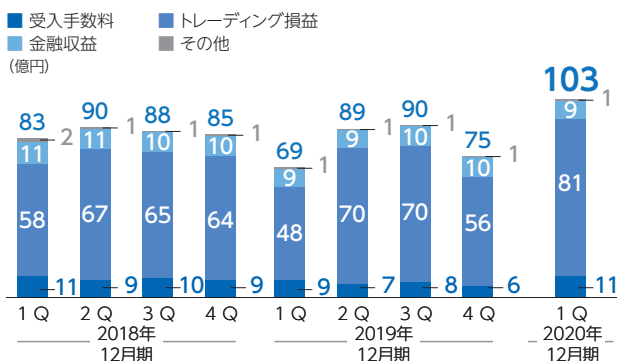
人生100年時代を見据えて、一人ひとりがライフプランに合わせた資産を形成していくことの重要性が高まっているものの、金融・投資についての学習機会はまだまだ少ない状況です。「貯蓄から資産形成へ」の流れを加速させるためには金融リテラシーの向上が必要であり、その中でも、子ども・若者が早いうちから金融・経済や投資についての理解を深めていくことが重要であると考え、金融・投資教育アプリの開発を決定いたしました。

金融・投資教育アプリ「かぶポン!」に協賛することにより、子ども・若者が金融・投資に興味を持ち、学びを深める機会を創出することで、金融リテラシーの向上に貢献してまいります。

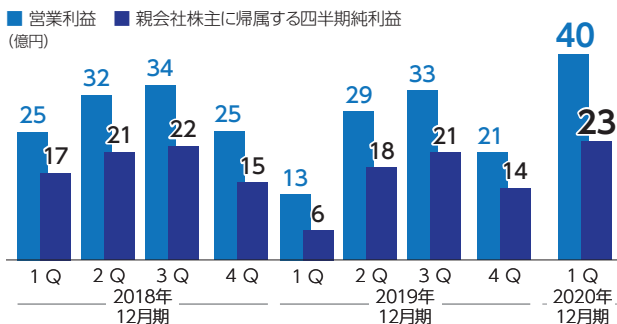
かぶポン! 公式サイト <https://kabupon.jp/>

四半期業績の推移

営業収益



営業利益／親会社株主に帰属する四半期純利益



株主還元方針と配当の状況

当社は、株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向60%を目途に、四半期ごとに配当することを目標としています。

2020年12月期第1四半期末配当につきましては、上記方針に基づき1株当たり11.94円といたしました。

(単位:円)	1 Q	2 Q	3 Q	期末	年間
2019年12月期	2.59	8.03	9.02	6.14	25.78
2020年12月期	11.94	—	—	—	—

ホームページのご案内



<https://www.gmofh.com/>

月次開示情報や決算説明資料、各種開示資料等、タイムリーな情報提供に努めています。ぜひ、ご覧ください。

会社情報

(2020年3月31日現在)

会社概要

商号	GMOフィナンシャルホールディングス株式会社 (GMO Financial Holdings, Inc.)
本店所在地	〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-2-3 渋谷フクラス
代表者	代表執行役社長 CEO 鬼頭 弘泰
事業内容	金融商品取引業等を行うグループ会社の経営管理 ならびにこれに附帯する業務
設立	2012年1月4日
資本金	702百万円
従業員数	372名(連結)

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQスタンダード		
証券コード	7177	上 場 日	2015年4月1日
事業年度	1月1日～12月31日	定時株主総会	毎年3月
定時株主総会基準日	12月31日	1単元の株式数	100株
剰余金の配当基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日		
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町 1 - 1 郵送先:〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL:0120-232-711(通話料無料) 受付時間:土・日・祝祭日等を除く平日9:00～17:00		
各種事務手続き	株式に係る各種事務手続きの詳細につきましては、下記の三菱UFJ信託銀行株式会社のホームページをご参照ください。 https://www.tr.mufg.jp/daikou/ なお、証券会社の口座で株式を保有されている株主様の住所変更、配当金受取方法のご指定等のお手続きについては、お取引の証券会社へご連絡ください。		
公 告 の 方 法	電子公告 公告URL: https://www.gmofh.com/ ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。		